

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和元年度病害虫発生予察防除情報第20号

トマトのコナジラミ類の防除対策について

トマトにおいて、コナジラミ類の発生が多い傾向にあり、今後多発生が予想されます。発生の主体であるタバココナジラミは、ウイルス病（黄化葉巻病）を媒介するので、下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況

(1) 2月前期の巡回調査（12筆）の結果、寄生葉率は2.7%（平年 0.7%）、発生圃場率は58.3%（同 25.0%）と多い発生であった(図)。

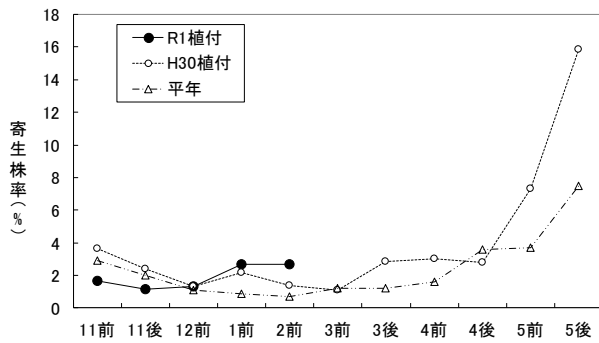


図 トマトコナジラミ類寄生株率

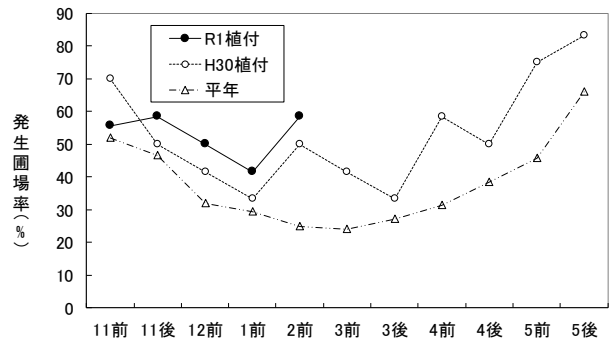


図 トマトコナジラミ類発生圃場率

(2) 気象予報(福岡管区气象台、令和2年2月13日発表)によると、向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

2. 防除対策

- (1) 黄色粘着板等で本虫の発生状況を把握し、防除に努める。
- (2) 薬剤感受性が低下しやすいので、系統の異なる薬剤（平成31年長崎県病害虫防除基準P190～193の「作用機構による分類（IRAC）」参照）をローテーション散布する。
- (3) コナジラミ類は葉裏に多く寄生しているのので、かけむらがないように丁寧に薬剤散布する。
- (4) マルハナバチを使用するハウスでは、影響の少ない薬剤を使用する。
- (5) 施設内の雑草は、本虫の増殖源となるので除草を徹底する。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。
「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnpn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ
長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

